

泉佐野
発

日本一の「まちづくり」

自由民主党 泉佐野市会議員団

千代松 大耕

ちよまつ ひろやす

2月臨時議会



財政健全化計画を可決

2月24日(水)に泉佐野市議会では、2月臨時議会が開催されました。主な案件は、「泉佐野市財政健全化計画の策定について」でありました。この「まちのスケッチブック」で何度かお伝えしてまいりましたが、泉佐野市は平成20年度の決算におきまして、財政健全化法による早期健全化団体の適用を受けることになりました。財政健全化法に基づいて泉佐野市は、国に対して「財政健全化計画」を策定し、提出する義務が課されています。この財政健全化計画をめぐって泉佐野市では、昨年の9月議会からさまざまな議論がなされてきました。私自身も「市民負担を求めていくような項目は削除すべきだ」、「もっと職員数を削減していく努力をすべきだ」などの主張をしました。早期健全化団体は、財政健全化計画を提出する義務を負うこと以外に、とりわけ他にペナルティのようなものはありません。しかし一方で「起債の許可を受けるためのもの」といった面がありました。平成21年度に限り、国は「第三セクター等改革推進債」といった、地方自治体で手つかずのような状態となっている特別会計や事業会計を処理していくための起債(自治体の借金)を認める特例措置を用意していました。これには起債を許可する代わりに、財政を健全化していくための収支計画を提出しなさい、といった要件がありました。この収支計画を、今回の財政健全化計画が兼ねていたのであります。つまり「財政健全化計画の提出」と「第三セクター等改革推進債の許可」は一对の関係であったのです。今回の財政健全化計画は、19年間で536億円の財政収支を改善していく計画となっております。

計画の中には使用料手数料の改定、小学校の統廃合など賛同できない項目が盛り込まれていましたし、職員の削減数が9月議会で示された時より少なくなっていました。この項目における財政効果額が縮小されてきました。しかしながら泉佐野市にとって「今まで手をつけることが出来なかつたお荷物」である宅地造成事業会計の廃止がより重要であると考え、また財政健全化計画はこの後も変更が可能であるということから、今回の財政健全化計画には賛成をしました。本会議での採決では反対の議員が複数いました。しかしながら反対であった議員の大半は、国議員を除いては、他の案件であった第三セクター等改革推進債の申請や、宅地造成事業会計の廃止には、賛成をしています。都合の

良いものだけを賛成するというのは、議員として無責任な対応であると私は考えます。

19年間の計画

泉佐野市が策定した財政健全化計画に対して「19年間という計画は長すぎる」「国・府に対してもっと支援を求めるべきだ」といったような批判が議会内でありました。全国で早期健全化団体の適用を受けることになった団体は他にもありますが、19年間という長期の計画期間は泉佐野市ぐらいであります。破綻してしまつた夕張市でさえ、18年間での計画でありました。今回の計画は19年間で536億円の財政改善をしていくわけでありますが、実は泉佐野市では新田谷市政がスタートした平成12年から平成18年の7年間で、すでに約370億円の財政改善をしています。とりわけ大阪府に提出した財政健全化計画を厳しく修正した平成16年と平成18年の3年間で約220億円の財政改善をしています。このときの泉佐野市は財政非常事態宣言を出し、今以上に危機的な状況でありました。この3年間で泉佐野市の事務事業は大幅に縮小されてしまいました。市民サービスが縮小され、多くの市民の方々に痛みを伴っていただきました。そして泉佐野市は一般会計の黒字化を達成したわけでありました。しかしながら夕張市の破綻によって、連結決算などの指標が導入されて、今回の国への財政健全化計画の提出となつたわけでありました。よって536億円を19年間で改善していくというのは、以前とは比べようがないくらい緩やかな健全化策であり、過度な市民負担を避けているものになっていきます。

この期間を短縮して「もっと短い期間で再建しろ」と言う議員たちもいますが、計画を短縮すると、再び市民の方々に過度な負担を強いることになります。パブル崩壊後の失われた10数年、アメリカ発の金融危機、そして景気の二番底が懸念される中、市民生活に対して追い討ちをかけることになってしまいます。そういったことを避けるための19年間という長期の計画であります。泉佐野市の明日が断ち切られてしまえば、泉佐野市の未来は訪れません。市民の明日の生活をつないでいくことによって、泉佐野市の未来をつくっていくと考えます。批判や反対をする勢力は、議員としてあまりにも市民生活を考えないものであると私は思います。

議員定数・議員報酬削減は、昨年からの議会改革検討会で何度も議論を重ねてきました。「議員定数削減には反対。議員報酬のみを削減したらいいい。」といった会派や「議員定数削減をして、議員報酬は削減しない方がいい。」といった会派など両極端な意見が出されました。その中で一番賛成が多くなるような削減案で、今回の2月臨時議会に上程しました。泉佐野市議会の議員定数は、5月16日投票の一般選挙より、1名減の20名となります。議員定数を削減するときは、一般選挙のときからという法律上の定めがあります。また議員報酬の削減につきましては、平成22年度より月額4万円カットとなります。泉佐野市議会は、平成6年の時には、議員定数が28名でした。それが平成10年の選挙で24名となり、平成14年の選挙で23名、そして平成18年の選挙で21名となりました。「このように議員が減ってきているのだから、さらに削減をすれば市民の声が市政に届きにくくなる」といったことや、「議員定数を少なくすることは議会の自殺行為」といった理由で、日本共産党や国賀議員は議員定数削減に反対しました。

平成18年の選挙におきまして、自民党系の議員が減り、その分、私への市民の方々からの相談や要望が増え、とても忙しい日々が続きました。しかし泉佐野市の財政を立て直していく上では、今までの以上に人員をカットし、その分の増える仕事量を、一人ひとりが吸収していかなければなりません。それは議員においても同じことでもあります。また国賀議員は「議員報酬の削減は職員給与との削減につながるから反対」といった、私には到底理解できない理由で報酬の削減にも反対しました。

スポーツ少年と食育

2月28日(日)に泉佐野市保健センター主催、泉佐野市スポーツ少年団協力による「スポーツ少年と食育教室」という催しがおこなわれました。スポーツ少年団に所属している心明館柔道部の少年部と「やまびこ」という少年柔道クラブが参加しました。合同練習の後に(合同練習には私も参加しました)、柔道少年たちと保護者、そして指導者の方々が、泉佐野市食生活改善推進協議会という団体のボランティアの方々から食育に関しての講演を受けました。

- 朝ごはんを食べると・・・
- 体温が上昇し、眠っていた体が目覚め、元気に動ける
- 腸の動きが活発になり、便秘をしなくなる
- 脳にエネルギーが届いて、脳の動きがアップする
- イライラしなくなる

- 朝ごはんを食べないと・・・
- 勉強や運動が一生懸命できない
- 疲れやすくなり、体がだるくなる
- 「かせ」などの病気にかかりやすくなる
- 肥りすぎの原因となる

朝ごはんや食事のバランス、試合前の献立などの講演内容でした。最後に「おにぎり」「からあげ」、薄味の「変わりみそ汁」を参加者全員で食べました。「からあげ」などの油で揚げた物がおかずのときは、みそ汁などは、かなり薄味にしなければならぬという観点から、食育という観点において、とても大事になってくることを考えます。今回のような取り組みによる啓発活動は有意義であり、これからも色々な場面でおこなっていただければと思います。



スポーツ少年と食育の会

朝ごはんや食事のバランス、試合前の献立などの講演内容でした。最後に「おにぎり」「からあげ」、薄味の「変わりみそ汁」を参加者全員で食べました。「からあげ」などの油で揚げた物がおかずのときは、みそ汁などは、かなり薄味にしなければならぬという観点から、食育という観点において、とても大事になってくることを考えます。今回のような取り組みによる啓発活動は有意義であり、これからも色々な場面でおこなっていただければと思います。

携帯用メールマガジンを開設しています!



携帯版「千代松大耕のニュースレター」の購読を希望される方は、左のバーコードを携帯電話で読み取るか、<http://mini.mag2.com/> または「千代松大耕ホームページ」から登録してください。

今後の「かけはし」予定

千代松大耕が市民のみなさまと市政をつなぐ架け橋となるため、市政勉強会「かけはし」を月に一回開催しています。前半は私がその時々のテーマをお話します。後半は市民の方々の意見交換やご質問にお答えいたします。どなたの参加もOKです。お待ちしております!

第63回「かけはし」… 3月25日(木)

第64回「かけはし」… 4月22日(木)

*3月の「かけはし」は中会議室でおこないます。

- 場所 泉の森ホール 2F 小会議室
- 時間 19:30~20:30

● 参加費 **無料**

千代松大耕 プロフィール

- 1973.10.3 泉佐野市松原生まれ
- 1986.3 泉佐野市立第一小学校 卒業
- 1989.3 泉佐野市立佐野中学校 卒業
- 1992.3 同志社香里高等学校 卒業
- 1996.3 同志社大学経済学部 卒業
- 1998.7 米国Lincoln University 大学院 修了
- 2003.3 大阪府立大学大学院 修了
- 2005.3 和歌山大学大学院 修了
- 1999.4 株式会社 堀場製作所 入社
- 2000.2 泉佐野市議会議員初当選
- 2002.5 泉佐野市議会議員2期目当選
- 2006.5 泉佐野市議会議員3期目当選



(議会)

- 2004.5 第61代副議長
- 2006.5 泉佐野市監査委員 (議会選出)
- 2008.5 第65代議長
- その他、厚生文教委員長、予算特別委員長、市町村合併検討委員長、行財政委員長などを歴任

- (現在)
- (社) 泉佐野青年会議所 特別顧問
- 泉佐野市バレーボール連盟 会長
- 泉佐野市少年軟式野球協会 副会長
- 泉佐野市ソフトボール連盟 顧問
- 泉佐野市柔道連盟 理事
- 泉佐野市青少年指導員
- 泉佐野市交通指導員
- 泉佐野市私立幼稚園連合会 顧問
- 泉佐野市空手市場活魚協同組合 顧問

- (社) 全国自衛隊父兄会泉南支部 顧問
- 同志社大学体育会アメフト部OB会 常任理事
- 同志社大学校友会泉州クラブ副代表
- 佐野中柔道部OB会 相談役
- 日本教育再生機構大阪 泉佐野支部長
- 看護を考える地方議員の会 副幹事長
- 自由民主党泉佐野支部 政務調査会長
- 自由民主党大阪第19選挙区支部 青年部長
- 自由民主党 大阪府連青年局 次長

千代松大耕ブログ「Izumisano未来日誌」を開設いたしました!

Izumisano未来日誌

検索

千代松大耕メールマガジン

「千代松大耕のニュースレター」を発行しています!

市政や議会の情報をいち早く市民のみなさまに、お伝えするためにメールマガジンを発行しております。メルマガの登録は、千代松大耕のホームページ、または下記のアドレスからできます。

ホームページアドレス: <http://www3.ocn.ne.jp/~chiyo51/>

登録ページアドレス: <http://www.mag2.com/m/0000156662.html>

千代松大耕

検索

ひとりでも多くの方に登録していただければ幸いです。

連絡先: 泉佐野市松原2-5-31 TEL 458-1708 FAX 469-0311

ホームページ: <http://www3.ocn.ne.jp/~chiyo51/>

メール: chiyoma51@hotmail.com

発行部数累計 640,500部 第64号

*「まちスケ」のバックナンバーが必要な方は連絡ください。